

フタバアオイ

学名 *Asarum caulescens* Maxim.

目名

目名学名

科名 ウマノスズクサ科

科名学名 Aristolochiaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

県内での生育地は各地に散在し、しばしば群生して、個体数はかなり多い。植生の遷移や森林伐採などによる生育環境の変化で、生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 英彦山・犬ヶ岳山地, 日田低地・丘陵地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, 北川上流域
分布域	本州(福島以南), 四国, 九州(福岡・熊本・大分・宮崎)
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低山地の谷林内。
現状	植林や森林伐採による環境の変化で、消滅したり、個体数の減少した所がある。
備考	